

まちのわだい

自主防災組織訓練が実施されました

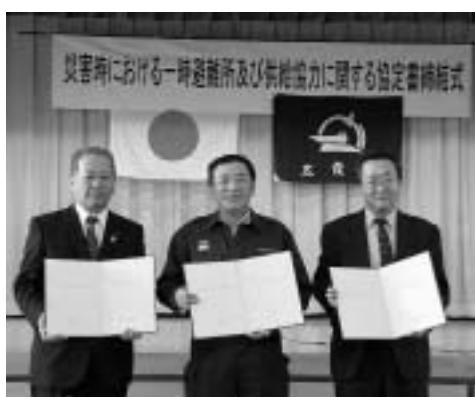
11月29日に、町内全行政区で自主防災組織の訓練が実施されました。

当日は、午前8時30分の防災行政無線によるサイレンを合図に、各行政区において自主防災組織体系及び防災資機材の点検・確認を行いました。その後、希望のあつた自主防災組織では、消火訓練・救急救命体験も実施されました。今年度は、堀之内、新幸谷自主防災会が地震を想定した避難訓練を行いました。各自主防災会長指揮のもと、情報伝達訓練の実施、避難ルートを確認しながら、避難所の五霞西小学校まで徒歩で避難しました。



また、消防署・町職員が町の防災計画に基づき、被災地の救援体制、避難所の開設、避難者受入れ、物資搬入受付等の訓練を行い、五霞町赤十字奉仕団（民生委員）はパンフレットの配布を行いました。

同日、五霞西小学校体育館において、町と㈱やまや及び茨城むつみ農業協同組合との一時避難所及び供給協力に関する締結式を行いました。

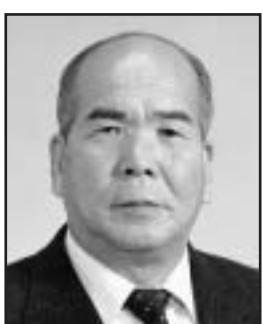


「災害発生時等の一時避難所に関する協定書」
「災害時における応急生活物資供給等の協力に関する協定書」
「茨城むつみ農業協同組合」
「災害時における応急用ガス燃料の供給協力に関する協定書」
「災害時における応急用米穀の供給協力に関する協定書」
「災害時における棺等葬祭用品の供給協力に関する協定書」
「災害時における物資の供給協力に関する協定書」

「協定書」に基づき、ミネラルウォーターや等（2ℓ入り360本）を災害物資輸送トラックで搬入していただきました。

今回締結された協定は、左記のとおりです。

元村議会議員
故宇野仙吉氏が旭日単光章を授与されました



その間、村議会副議長をはじめ、土木経済委員長、水道事業審議会委員などの要職を歴任し、地方自治の理念に基づいた民主議会の確立と、村の政治経済一般に亘る活動を開拓し、村勢発展に貢献されました。

これら多くの功績が認められ、このたび、旭日単光章を授与されました。

ここに、謹んで氏の功績を称えるとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。